

クラスだより こひつじ2組 7月号

小麦粉で粘土を作って遊んだよ

粉がたくさん集まってきた頃、「小麦粉で粘土が作れるんだって」と、教えてくれる子がいました。それをクラスにも共有し、またやってみたいねと話していたところ訪れたのが7月のお誕生日会。7月生まれのお友達に、小麦粉、片栗粉、米粉が入ったそれぞれのタッパーに、油と塩と水を入れてこねてもらいました。するとそれぞれ少しずつ特徴が異なる粘土が完成！ その後の自由遊びでは、他の子どもたちもそれぞれの粘土に触れていました。「小麦粉はなんかパンみたいやな！」「米粉はちょっとさらさらしてる」「片栗粉はなんかとろろ！」など、各々違いを発見していました。その数日後、今度は全員一斉で小麦粉粘土を楽しみました。「着色料で色もつけたいいなちゃう！？」という子どもからのアイデアで、食紅を用意！ 油と塩も必要だったのですが、塩は以前持ってきて頂いて、教師棚に掲示していた様々な種類の塩を、給食席のグループごとに入れていきました。そこに油を入れ、水の量は子どもたちに調節してもらいながらこねこね。良い硬さになっていったグループから、色つけていきました。色は、赤、黄、緑に加え、掲示していたコーヒーの粉、カレー粉、きな粉も入れてみました！ コーヒーの粉を入れると、茶色っぽくなるのかなと思いきや、案外混ざらず……。しかし「チョコチップみたいになったから、チョコチップにした！」と見立てて楽しんでいる子もいました。色を付けてからは、作品を作る子や、感触をひたすら楽しむ子など、かなり長時間でしたが、子どもたちは夢中になって遊んでいました！



デイキャンプ！！

ついに待ちに待ったデイキャンプ！ ホールの飾り付け係、お買い物係、レクリエーション（〇×クイズ）係、いただきますの挨拶係と、一人一人が係を担い、準備や練習、買い物に行くなど、当日に向けて期待を持って過ごしていました。

そしてついにデイキャンプ当日。登園してすぐに、収穫したトマトやナスを切ったり、買ってきた玉ねぎをブンブンチョッパーでみじん切りにしてクッキング。集いの際には、一人ずつ前に出てきてもらい「おいしくなれ！」と、お玉でかき混ぜました。煮込んでいる間はお外で水遊び。水鉄砲もあったため、ほとんどの子どもたちが全身びしょ濡れになるほど楽しんでいました！ お部屋に帰り、着替えてカレーを入れると、「早く食べたーい！」と待ちきれない声も上がりました。その後はホールで先生たちの劇を見て、挨拶係さんに前に出てきてもらい、ついに皆で作ったカレーをいただきます！ ナスが苦手と言っていた子も、「ナス食べれた！」「もうナス食べれるわ」と発言しておかわりもするほどの姿もあり、やはり自分たちの手で作ったものは特別なんだと感じました。夕食後はキャンプファイアーを囲み、礼拝や、各クラスのレクリエーション係が出てきて、皆で楽しい時間を過ごしました。時間はあっという間で、ついにキャンプも終盤。つめたーいお楽しみのリングジュースを皆で乾杯し、ごほうびのメダルも一人ずつ首にかけていきました。段々外も暗くなってきている中、最後は外で花火を見て楽しみました。子どもたちのテンションもマックスで、本当に最後まで笑顔いっぱいの時間を過ごすことが出来ました。

人生で一度きりの一日。子どもたちの中で、思い出深い時間として、一生残り続けるものであってほしいなと心から願っています。



ぎょうれつのできるカレーやさんのルーが見に来てた！？

5月にトマトとナスの苗を落としていったルー。無事に野菜が育ってきた頃、再び手紙が届き、「育ててくれているお礼に、美味しいカレーの作り方を教えるね」とのことから、デイキャンプでカレーのクッキングを行うことになりました。その頃から、子どもたちはよく、ルーに向けて手紙やプレゼントを窓辺に置く姿が見られていました。そしてデイキャンプ前日。「またルーに手紙書いた」と言って見せてくれた手紙の内容は「ルーあしたここにきて」でした。来てくれないかな、と話し、当日は何事もなく終わりましたが、なんと翌週月曜日に手紙が届いていたのです！ 内容の要約は「実はこっそり見ていたよ」というものでした。それを聞いて子どもたちは大興奮！ 「どこで見ていたのかな？」と聞くと「窓からちゃう！」「机の下とか！」「実は透明人間になって壁をすり抜けて来たんちゃう！？」とそれぞれの世界観が大きく広がる様子がありました。中には「あたしルー見た！」「僕も！」「ひよこで虹色だった」と、ルーを見かけた子もいたようでした！（*^v^）

それなら、実際にどこから見ていたのか、想像したものを表現してもらおうと、絵のおはなしを描いて、子どもたちの世界を知ることになりました。本当に各々が考えた世界観で描いており、私も話を聞いていてとても楽しかったです。

また、絵の具遊びも行いました。ルーのことが大好きな子どもたちなので、『ルーへのプレゼント』を描くことに。すると「乾かしてるときに取りに来ちゃうかも」という子もいたため「とらないでね」と作品に書いたり、別の紙に書いて乾燥棚に貼る子もいました。ここまでファンタジーな世界に入り込めるのも、今だけだと思うと、本当に可愛らしい瞬間に立ち会うことができていることに、感謝の思いでいっぱいになりました。



今月の讚美歌・歌

♪しずかに しずかに
♪12のせいぞ

クラスの取り組み 食事について...

- ★お皿に手を添えて食べる
- ★姿勢を正して食べる
- ★お箸の持ち方の確認